

「残暑バテ」(上岡、臼井)

今年の夏は短く、朝夕はだいぶ涼しく過ごしやすくなってきました。でも、日中はまだまだ残暑を感じる毎日ですね。みなさん「夏バテ」はご存じかと思いますが、「残暑バテ」というものもあるようで、夏の疲れが蓄積されてしまった頃に起こる自律神経の乱れからくる体調不良のことを指すようです。残暑バテにならない為には、しっかり睡眠をとる、バランスの良い食事をとる、適度に運動をする、シャワーで済ませず湯船に浸かるなど、基本的な規則正しい生活を送ることが良いそうですよ。

仕事中には、温かいお茶でホッと一息つくのも身体が温まりリラックスできて良いかもしれませんね。



8月末に入所しました、臼井です。(写真右)
今後よろしく願い致します。

今さら聞けない 経済用語

【今月の教えてキーワード：ESG】

環境 (Environment) ・ 社会 (Social) ・ 企業統治 (Governance) の頭文字を取ったもので、これらの各分野に適切に対応することが経済の長期的な成長につながり、結果的に持続可能な社会を作ることになるという考え方。近年、世界的に広まりつつあり、ESGの視点を企業統治に取り入れる企業も増えている。機関投資家が、従来の財務情報だけでなくESGも考慮しながら投資先企業を判断する手法は「ESG投資」と呼ばれている。

偉大なる日本の100人に学ぶ 人の心を魅了する生き方。

【不遇を乗り越える執念：後醍醐天皇】

公家一統を目指し鎌倉幕府討幕に執念を燃やした第96代の後醍醐天皇は1288年、後宇多天皇の第2皇子として生まれました。武家政権であった鎌倉幕府に政治の主導権を握られ、朝廷の権威が失墜しつつある時代に生を受けたのです。折しも1274年、1281年の二度の元寇により鎌倉幕府の体制には揺らぎが生じ始めていました。執権・北条氏が力を強める中、30歳で天皇に即位。当初は父である後宇多が院政を敷いていたため思うような政治ができませんでしたが、父が引退すると身分にとらわれない人材登用などの改革に着手します。同時に幕府を倒して朝廷の権威を取り戻そうとする同士を集め、密かに討幕の計画を進めました。しかし、36歳の頃に計画が発覚して側近が捕らえられます。この後も執念深く討幕を画策しますが、この動きも幕府の知るところとなります。43歳の頃に企てた元弘の変では幕府に追われる身となり、翌年には捕らわれ廃帝となって隠岐に流されます。それでも野望は捨てず隠岐を脱出。足利尊氏の帰順もあって鎌倉幕府を滅亡に追い込みます。しかし、その後手掛けた建武の新政は天皇や公家の利益に偏り、武士や庶民の失望を招いて崩壊。尊氏とも袂(たもと)を分かち、南北朝時代へと突入します。類まれな行動力と不屈の精神で己を貫き51歳で人生を閉じた、異才の天皇でした。

今を生きる
先人の言葉

私達の財産、それは
私達の頭の中にあります

オーストリアの音楽家であるモーツァルトの言葉。金品はあの世へは持って行けない。使えば使うほど増えて後世にも残せる財産、それは皆、絶えず携帯している。

トレンドを斬る!

濡れたタオルで拭いて文字を消し、半永久的に繰り返し使えるノートが米国生まれの「Everlast (エバーラスト)」です。特殊

な紙は業界の専門家と共同開発した合成ポリエステルで、スマートフォン専用アプリを使えば自動で読み取り範囲を選択してノート下部の7つの魔法のアイコンによるファイリングで簡単にデジタルノートが完成します。最高の書き心地の後は瞬時にクラウド保存してキレイに消し去る。1冊で大学ノート数百冊分の楽しみが続く未来のノートです。



365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント: 【聞くときは心を込めて】

商売の極意を尋ねられて「聞くこと」と答えたのは、ベテラン経営者のT氏です。

極意のきっかけは、その昔、夫婦で泊まった温泉宿とのこと。

その宿は人里離れた場所に一軒だけぽつんとある民家のような旅館で、予約の電話をしたときに部屋にテレビがないと聞かされたときは「夫婦二人で間が持つだろうか」と心配になったそうです。ところが行ってみればなんてことはなく、遠くから聞こえるホトトギスの声、山里を吹き抜ける風の音、その風が木々を揺らせばサワサワと葉音が鳴り、夜は夜で耳を澄ませば「静けさ」という音が聞こえてくるようで、今までにないくらい心休まるひとときだったといいます。何よりの発見は「奥さんの声」だったそうです。普段はテレビに奪われていた耳を奥さんに向けたことで「この人はこんな声だったのか」と改めてしみじみしたのだとか。そのせいか、いつもなら何となく聞き流す奥さんの話を、その夜は耳を傾ける気持ちで聞いたそうです。「そしたら不思議なんだけど奥さんの表情がやわらかくなって。そうなるこっちも笑顔になるから自然と会話が弾んでね。翌朝には恥ずかしながら手をつないで朝の散歩を楽しんだよ」。散歩の途中、いつもより優しい声で話している自分に気付いたT氏は、いつもより晴れやかな笑顔を向ける奥さんを見て思ったそうです。自分は今までどんな態度でお客様の話を聞いてきただろう。どんな風にお客さまに話し掛けてきただろう——。



詩人の山崎佳代子氏はかつて、講演でこんな話をされました。「声は人の魂を結びつける。声を出すときはみんなに届くように出し、声を聴くときは心を込めて聴く。この二つが欠けると社会はほころびる」。



伝えたいことがお客さまに届くように話し、心を込めてお客さまの話に耳を傾ける。この二つが欠けると商売もほころびてくるかもしれません。話したり聞いたりとは毎日のことです。どんな態度で、どんな心持ちで行うか、それが大事なのではないのでしょうか。

な笑顔を向ける奥さんを見て思ったそうです。自分は今までどんな態度でお客様の話を聞いてきただろう。どんな風にお客さまに話し掛けてきただろう——。

詩人の山崎佳代子氏はかつて、講演でこんな話をされました。「声は人の魂を結びつける。声を出すときはみんなに届くように出し、声を聴くときは心を込めて聴く。この二つが欠けると社会はほころびる」。

伝えたいことがお客さまに届くように話し、心を込めてお客さまの話に耳を傾ける。この二つが欠けると商売もほころびてくるかもしれません。話したり聞いたりとは毎日のことです。

どんな態度で、どんな心持ちで行うか、それが大事なのではないのでしょうか。

トナリの

本棚



【マンガでよくわかる エッセンシャル思考】

Apple、Googleなどの有名企業でアドバイザーを務める著者のベストセラーをコミック化。自分の力を大切な一点に集中して問題を解決する方法が具体的に書かれています。生き方がシンプルになる指南書です。

船越税理士事務所

〒620-0054

京都府福知山市末広町1-1-1 中川ビル3階

TEL:0773-22-3708 FAX:0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: info@f-office301.com

皆様のご感想をお待ちしております ☺☺☺☺☺☺